

レファレンスサービス演習:第10回 (教室)

2008年12月3日(水)
後期水曜1限
江草由佳
国立教育政策研究所
yuka@nier.go.jp

1

前回したこと

- 調査質問課題5(図書),6(雑誌)の提出
 - p.147 ~ (6) 図書・出版に関する情報源
 - p.150 ~ (7) 新聞記事・雑誌記事に関する情報源

2

本日のお品書き

- レファレンスツールのメディア比較
- レファレンスツールの評価
- 今回は図書館です
- 第8回演習課題
- 第9回演習課題

3

レファレンスツールのメディア比較

- レファレンスツールは異なるメディアで提供されていることがある
 - 紙(本)、CD-ROM、DVD-ROM、Webページ
- メディアによって同じタイトルのレファレンスツールでも内容や機能など様々な相違点がある
 - 例: Webページで提供されているツールのみ動画や音声があるなど

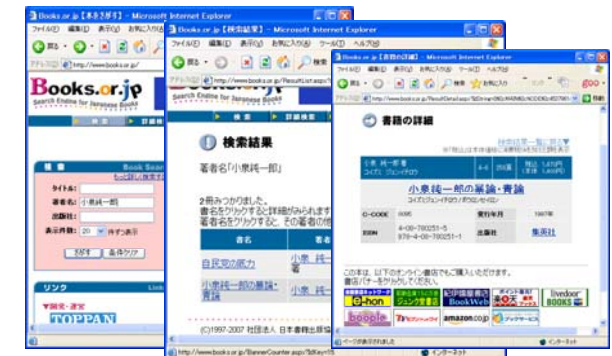
4

例:『日本書籍総目録2001』p.43

- 例: 小泉純一郎氏が書いた図書で、現在在庫があり、購入可能なものを知りたい
 - 印刷物(3-1図,p.43)
 - CD-ROM版(3-2図,p.44)
 - Web版(3-3図,p.45)
 - 本を探す <http://www.books.or.jp/>

5

本を探す <http://www.books.or.jp/>



例:『日本書籍総目録2001』p.45

- 例: 書名にレファレンスという言葉が入っている図書で、1995年1月以降に発売され、価格が1000円から2000円の間で現在在庫があり、購入可能なものを知りたい
 - 印刷物(3-4図,p.46)
 - レファレンスからはじまる本であれば探せる
 - CD-ROM版(3-5図,p.47)
 - 価格を指定した検索が可能
 - Web版(3-6図,p.47)
 - 本を探す <http://www.books.or.jp/>

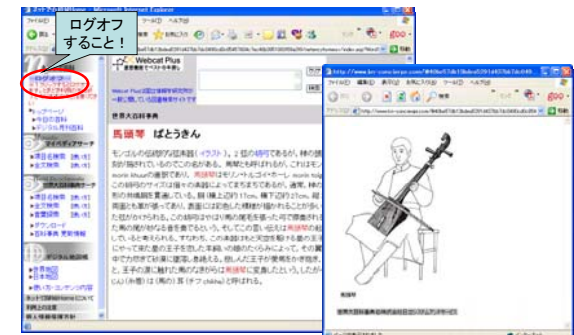
7

例:『世界大百科事典』p.48

- 馬頭琴とはどのような楽器か知りたい。図あるいは写真、できれば音色も聴いてみたい。
 - 印刷物(3-7,p.48)
 - DVD-ROM版(3-8図,p.49)
 - 関連項目:「胡弓」へのリンクがある
 - 動画や音声がある
 - Web版(3-9図,p.52)
 - ネットで百科
 - <http://www.kn-concierge.com/netency/home/>
 - 3分間の無料お試し検索ができる

8

ネットで百科:「馬頭琴」検索結果



9

おまけ:Yahoo!百科事典(小学館『日本大百科全書(ニッポニカ)』)

- <http://100.yahoo.co.jp/>
- 小学館『日本大百科全書(ニッポニカ)』が無料で検索できる



10

おまけ:ウィキペディア(Wikipedia)

- <http://ja.wikipedia.org/>
- フリーな百科辞書
- 有志による作成
- 利用の注意点
 - 出版社による編集、専門家による査読を受けていない
 - 誤りを含んでいた、書きかけの記事がある
- 推奨する使い方
 - まったく知らない事項の概要を知るための取っ掛けとして使用する(回答には使用しない)
 - 関連項目などから公式ページや参考文献を得る



11

第8回演習課題(1)

- 今まで行った調査質問課題から、回答の**情報源に紙と電子メディア両方が存在**する課題を**1つ**選び、当時の回答で使用しなかった方のメディアを使って回答レポートを作成しなさい。
 - 考察:後に後述
 - 調査質問課題1(事柄)、2(歴史)、3(場所)、4(人物)
 - →電子メディアを使ってレポートを作成
 - 調査質問課題5(図書)、6(雑誌)
 - →紙メディア(本)を使って(ものによっては、電子メディア)レポートを作成
- **※切:12/17(水) 19:00** まで 電子提出
- 「レファレンスサービス演習」、「第__回演習課題・メディア比較」、「学籍番号」、「名前」、「提出日」を忘れずに記入すること

12

第8回演習課題(2)

- 回答用紙を**Word**で作成すること!
- 講義Webサイトから**Word形式の「レファレンスサービス演習 回答用紙」**をダウンロードしてきてWordを使って作成すること
- **2ページぴったり**になるようなボリュームにすること(多すぎても、少なすぎても×)
 - 文字の大きさは等に変えない

13

第8回演習課題(3)

- 考察:
 - 選んだ複数メディアがあるレファレンスツールで、メディア間で異なる点に着目して、
 - メディア間で異なる点を挙げ、
 - そのレファレンスツールのメディアの使い分け方法を考察しなさい
 - 回答レポートの最後に以下を追加して考察を記述しなさい

k)メディア比較での考察

- メディア間で異なる点:
- メディアを使い分ける必要性・使い分け方法:

14

レファレンスツールの評価(再) p.154~

- レファレンスツールの選択、収集の際の評価
 - 新しく刊行された・類似のレファレンスツールを選択する際の判断のため
- 新たに受け入れたレファレンスツールの評価
 - レファレンスツールの内容把握、使い方習得のため
- レファレンスコレクション更新のための評価
 - レファレンスコレクションの見直しのため。代替となる新たなツールの選択などのため
- 利用者への案内や紹介、書評作成のための評価
 - 利用者自身がレファレンスツールを活用できるように、使い方の案内等を作成するときのために必要

15

第9回演習課題・ レファレンスツールの評価

- 第3回演習課題(評価)を2分間のプレゼンテーションとして作成する
- **電子提出** **※切:1/9 19:00**
 - 講義・演習Webサイトから提出しなさい
 - 課題名は「第__回演習課題・レファレンスツールの評価」としなさい
- **最終講義(1/14)に、2分間のプレゼンテーション**をしてもらいます。プレゼンテーションの練習をしておくこと!
- PowerPointで作成すること
- **3スライド**にまとめること
- 以下を必ず記載すること
 - 「レファレンスサービス演習」、「第__回演習課題・レファレンスツールの評価」、「学籍番号」、「名前」、「提出日」

16